

**セガグループ初！**  
**近未来を想像させる**  
**日本最大級のワーキングスペースで、**  
**シニアと孫と一緒に学ぶ**  
**「シュミカツ！×セガトイズ プログラミング教室」を開催**  
プログラミング玩具「マジカル・ミー・パッド」で  
シニアと孫 11組 45人が“プログラミングは面白い”を体験！  
**2018年11月18日(日) セガサミーグループ本社**

株式会社セガトイズ(本社:東京都台東区、社長:佐々木章人、以下セガトイズ)は、セガグループ初となるシニアと孫を対象にしたプログラミング教室「シュミカツ!×セガトイズ プログラミング教室」を、大崎・セガサミーグループ本社にて、2018年11月18日(日)11:00より開催いたしました。

今回のプログラミング教室では、冒頭にセガトイズの最新プログラミング玩具『ディズニー&ディズニー/ピクサーキャラクターズ マジカル・ミー・パッド&専用ソフト マジカルキーボードセット』がシニアから孫に手渡され、タブレットとJIS標準配列に準拠\*した本格的なキーボードを箱から取り出す子どもたちから歓声が上がりました。子どもたちがタブレットの設定に取り掛かる間、ICT教育エバンジェリストの甲斐亮氏と相川いずみ氏が、これからさらに変貌するであろうIT社会を見据えた、プログラミング教育の意義や同教育を通して身につけられるスキルについて講演し、参加したシニアは熱心に耳を傾けました。



【プログラミングに真剣に取り組むシニアと孫】



後半では、『ディズニー&ディズニー/ピクサーキャラクターズ マジカル・ミー・パッド&専用ソフト マジカルキーボードセット』に収録されたアプリを用い、シニアと孫が一緒になってゲーム作りを体験しました。本アプリは通常はややこしく見えるプログラミングコードを飛行機やバネなどに置き換えた“ビジュアルプログラミング言語”を取り入れたわかりやすい仕様になっており、キャラクターをゴールに到達させるために、論理的に創意工夫することで、独自の正解ルートを作って楽しめます。覚えが早いお子さまがおじいちゃんを驚かせたり、プログラミング

アプリに夢中になりすぎたおばあちゃんがゲームを完成させ、子どもを感心させたりと、微笑ましい雰囲気に包まれました。9歳と6歳の孫を連れてきた60代の祖母は「プログラミングと聞くと、自分の生活には全然関係ないと思っていたけど、実際に体験してみてそのイメージが変わりました」とコメントしました。60代の祖父と来場した7歳の男の子は「プログラムを作るのが楽しかった」と、いつも遊んでいるゲーム遊びとは違う楽しさを味わえたことを嬉しそうに述べました。

会場はセガサミーグループ本社9階にある日本最大級の1,400㎡超の広さを誇るコワーキングスペース「TUNNEL TOKYO (トンネル東京)」での開催となり、新しいことへの挑戦、ゲームチェンジャーを目指す場への旅路をLEDにより表現する「ビッグゲートトンネル」など近未来を想像させる空間を舞台に、シニアと孫と一緒にプログラミングを体験して驚きや感動を共有し、楽しみながら学ぶセガグループらしいイベントとなりました。

当日は、セガゲームスが運営するシニアの趣味活動を応援するウェブサイト『シュミカツ!』を通じてご応募いただいたシニアとその孫を含む11組45人が参加されました。また、首都圏を中心に、福岡県からの参加や、3世代揃って来場されたご家族もいらっしゃいました。なお、本イベントの様子は後日レポートとして、『シュミカツ!』内で公開を予定しております。

### セガグループ初めてのシニアと孫を対象にしたプログラミング教室

シニアとその孫を同時に対象とする本プログラミング教室では、セガトイズが設計した子どもでも楽しみながら学べる本格的学習用アプリを搭載したタブレットトイを使用しました。本製品は世代を問わず広い世代にとって有用で、かつシニアと孫に共通の話題を提供することで、孫とのふれあいを期待するシニアニーズにも応える特徴を備えます。エンタテインメントを中心に幅広く事業を展開し、子どもからシニアまですべての人に感動体験を提供するセガグループならではの取り組みです。



### お子さまに最適な、プログラミングアプリ搭載の『ディズニー&ディズニー・ピクサーキャラクターズ マジカル・ミー・パッド&専用ソフト マジカルキーボードセット』

約180のアプリを搭載し、ミニゲームをしながらプログラミング学習をはじめ、算数や英語学習をすることができます。専用ソフトとJIS標準配列に準拠した本格キーボードを使うことで、タイピングの基礎的な練習からプログラミング、フリータイピングの応用まで、楽しく本格的なタイピング操作を学ぶことができます。IT化が進む社会で、幼いころからプログラミングやタイピングを本格的なキーボードで親しむことができる、お子さまの将来の可能性を広げてくれる商品です。



©Disney ©Disney/Pixar

©Disney. Based on the "Winnie the Pooh" works by A.A.Milne and E.H. Shepard.

### シニアの趣味活動を応援するウェブサイト『シュミカツ!』

『シュミカツ!』(<https://segask.jp>)は、セガゲームスが運営する“アクティブシニアの日常生活にエンタテインメントを!”をキーワードに、シニア層に人気のある6つの趣味ジャンル(旅、健康、園芸、グルメ、鑑賞、学び)を網羅したウェブサービスで、記事による情報発信を行う「情報発信ポータルページ」と日記のように簡単操作で趣味活動を記録できる「シュミロク(趣味録)」機能を提供するほか、シニア層に親和性が高い趣味関連の企業・団体と提携し、ユーザーに実用的な情報を提供しています。



また、『シュミカツ！』会員を対象とした商品やサービスのモニター、アンケート調査、タイアップ記事制作等様々な施策を通じて、企業のマーケティング活動全般の支援を行うサービス「シュミカツ！アンバサダープログラム」を展開しています。2018年4月より、「孫と一緒に趣味を楽しみたい」という孫を持つシニア世代を応援するべく、孫と一緒に参加ができ、趣味を通じて学びにつながるプログラムを実施しており、本イベントはその一環として行われました。

講師：

■甲斐 亮（かい りょう）

1974年7月生まれ

高校まで長崎で育ち、大学から関西へその後東京で働き、2015年より長崎に戻る。

アナログからデジタルへの変革期を、情報/技術系ライター・編集、プログラマ、インフラエンジニアなどの職に就きながら幅広く技術を体得。現在は長崎に戻り地場産業のウェブ展開や、中小企業のITコンサルティングを企画・計画・運用・運営などを行うかたわら、小学校での教師へのタブレットアプリケーション指導や教育におけるタブレット利用のアドバイスなどを行なっている。

■相川 いずみ（あいかわ いずみ）

東京都出身

出版社勤務を経て、出産を機にフリーランスに転職。

現在は教育ジャーナリスト/編集者として、プログラミング教育から幼児教育、中学受験までをテーマに、教育雑誌等で執筆を手掛け、学校や塾、アフタースクールなどの教育現場の取材も多数行う。

2018年には、「プログラミング教育が変える子どもの未来 AIの時代を生きるために親が知っておきたい4つのこと」(翔泳社刊)の編集を担当。プライベートでは小学生の母として、デジタルを活用した育児を実践。PTAとして、小学校でプログラミング体験教室の開催なども行っている。



\*\*\*

セガトイズは、国内のみならず海外においても、小さなお子さまからお年寄りまで心から楽しんでいただけるエンタテインメントをお届けしています。世界中の人々に「楽しい時間」と「絆」を提供するという強い想いの下、玩具だけにとどまらず、飲食施設や様々なキャラクターなどを通して、これまでにないライフスタイルを提供し、新しい感動を体験していただいています。

1991年の開業以来、常に革新し続けており、近年は大人と同じデジタルデバイスを子どもでも安全に扱える「ディズニーキャラクターズ マジカル・ミー・ポッド」が絶大な人気を博しているほか、3歳児でも楽しめる電動ドライバーを付属したDIYキット「アンパンマン くみたてDIY」シリーズ、レジンアクセサリー作りを、他業界でも使われている素材を用いることで安全なメイキングトイに進化させた「ぷにジェル」、世界中で大人気の子ブタのキャラクター「ペッパピッグ」の国内展開など、次々と楽しい時間と絆を創出するエンタテインメントを打ち出し、さらなる進化・成長を続けています。

【株式会社セガトイズ Web サイト】

<http://www.segatoys.co.jp/>

【株式会社セガトイズ 会社概要】

■会社名：株式会社セガトイズ（英文：SEGATOYS CO., LTD.）

■会社 URL：<http://www.segatoys.co.jp/>

《セガトイズお客様相談センター》

TEL 0570-057-080 (ナビダイヤル) 電話受付時間: 月～金 10:00～12:00、13:00～17:00 (除く祝日)

※ 携帯、PHS、ケーブルテレビ等、NTT 回線以外のお電話からご利用の場合は、03-6831-8317